

# みんなが知りたい

# 全員協議会

## 八月九日開催

① 平成二十二年度一般会計補正予算(第三号)について(協議)

大山山麓リゾート観光・田舎ものマッチング実証実験事業 別荘オーナーやペンションの固定客と、農家・中小零細事業者等の地域産品供給可能数量、集配巡回、情報提供、展示等の意向調査を国の補助事業で行うもの。

## 九月六日開催

① 九月定例議会の議案説明 一般会計補正予算ほか説明

② 町の福祉事務所設置協議書の提出について(報告)

平成二十三年四月から福祉事務所を伯耆町に設置するための協議書を鳥取県に提出する概要について。

③ 可燃ゴミ処理経過と対応について(報告)

西部圏域内の可燃ゴミ処理計画の経過とゴミ処理計画の検討状況。

米子市に対し、現在稼働中の町清掃センターで当面対応可能であり、暫定搬入は行わないと回答することと可燃ゴミ約三十%減量化について。

④ 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価報告書(平成二十一年度事業分)について(報告)

⑤ 平成二十一年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について(報告)

## 九月二十二日開催

① 土砂災害特別警戒区域調査の結果について(報告)

土砂災害特別警戒区域(レッド区域)特定調査結果を対象集落ごとに説明会(四十地区)を実施する。

② 過疎地域自立促進計画(H二十二年度～二十七年)策定(素案)について(説明)

③ 植田正治写真美術館運営方針の検討経過について(報告)

今年度中、今後の運営方針を明確にする。公益法人制度改革により平成二十五年十一月までに公益財団法人か、一般財団法人への移行申請をしないと解散となる。

植田事務所は財団法人移行を希望し、町は年度内に方針決定をしたいと提起。八月二十三日、植田事務所代表者の長男、増谷 寛氏と協議。○議会と住民に、寄附者の権利、主張について理解を求める努力。○植田正治以外の作品展示は、方向性、旧交ある作家作品で、事務所との合意の上、可能。○展示、運営のガイドラインの作成。当初の契約書、覚書を遵守する。○疑義の生じた場合、双方合意の有権者会議の検

討など。

④ 平成二十二年度一般会計補正予算(第四号)町内遺跡文化財調査事業費補正に伴う支出状況について(報告)

⑤ CATVによるデジタル変換サービス実施について(報告)

アナログ放送終了後から平成二十七年三月までは、町内ケーブルテレビ加入家庭では、アナログテレビでも地上テレビ放送を視聴できることが可能となること。

